

再生資源利用促進計画書（実施書） - 建設副産物搬出工事用 -

1. 工事概要 表面（様式1）に必ずご記入下さい 灰色の部分は、記入する必要がありません。

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と新築分の数量を区分し、それぞれ別様に様式を作成して下さい。

裏面

2. 建設副産物搬出計画（実施） 現場内利用の欄には、発生量のうち、現場内で利用したものについてご記入下さい。

※住所情報は、国の施策立案等において活用させていただきますので、番地までご記載願います。

コード*14（コード*13で「8.建設発生土受入地」を選択した場合のみ記入）

1. 山砂利等採取跡地 2. 池沼等の水面埋立 3. 谷地埋立 4. 農地受入 5. その他

建設副産物の種類	①発生量 (掘削等) =②+③+④ 小数点第一位まで	現場内利用・減量				現場外搬出について										再生資源利用促進率 ②+③+⑤ ① (%)		
		用途 コード*10	②利用量 小数点第一位まで	③うち現場内改良分 小数点第一位まで	④減量化量 小数点第一位まで	搬出先名称		区分 どちらかに○を付けて下さい	施工条件の内容 コード*12	搬出先場所住所*			搬出先の種類 コード*13	受入地の用途 コード*14	④現場外搬出量		⑤再生資源利用促進量 (注2)	
						減量法 コード*11	減量化率			2ヶ所まで記入できます。3ヶ所以上にわたる時は、用紙を換えて下さい。	公共	民間			住所コード *4			道幅距離 千 百 十 一
資材廃棄物	コンクリート塊	トン	トン	トン		搬出先1	公共	民間					km		トン	トン	トン	%
	建設発生木材 (木材が廃棄物になったもの)	トン	トン	トン	トン	搬出先1	公共	民間					km		トン	トン	トン	%
	アスファルト・コンクリート塊	トン	トン	トン		搬出先1	公共	民間					km		トン	トン	トン	%
	その他がれき類	トン			トン	搬出先1	公共	民間					km		トン	トン	トン	%
建設廃棄物	建設発生木材 (伐木材、除根材など)	トン	トン	トン	トン	搬出先1	公共	民間					km		トン	トン	トン	%
	建設汚泥	トン	トン	トン	トン	搬出先1	公共	民間					km		トン	トン	トン	%
	建設混合廃棄物	トン	トン	トン	トン	搬出先1	公共	民間					km		トン	トン	トン	%
	金属くず	トン				搬出先1	公共	民間					km		トン	トン	トン	%
	腐食化ビニル管・継手	トン				搬出先1	公共	民間					km		トン	トン	トン	%
	腐食化ビニル管・継手を除く	トン				搬出先1	公共	民間					km		トン	トン	トン	%
	珪石膏ボード	トン				搬出先1	公共	民間					km		トン	トン	トン	%
	紙くず	トン			トン	搬出先1	公共	民間					km		トン	トン	トン	%
	72 ^バ スト (飛散性)	トン				搬出先1	公共	民間					km		トン	トン	トン	%
	その他の分別された廃棄物 ()	トン				搬出先1	公共	民間					km		トン	トン	トン	%
建設発生土	第一種建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共	民間					km		地山m ³	地山m ³	地山m ³	%
	第二種建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共	民間					km		地山m ³	地山m ³	地山m ³	%
	第三種建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共	民間					km		地山m ³	地山m ³	地山m ³	%
	第四種建設発生土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共	民間					km		地山m ³	地山m ³	地山m ³	%
	浚渫土	地山m ³	地山m ³	地山m ³		搬出先1	公共	民間					km		地山m ³	地山m ³	地山m ³	%
	合計	地山m ³	地山m ³	地山m ³											地山m ³	地山m ³	地山m ³	%

コード*10
1. 路盤材
2. 裏込材
3. 埋戻し材
4. その他 (具体的に記入)

コード*11
1. 焼却
2. 脱水
3. 天日乾燥
4. その他 (具体的に記入)

コード*12
施工条件について
1. A指定処分 (発注時に指定されたもの)
2. B指定処分 (もしくは準指定処分) (発注時には指定されていないが、発注後に設計変更し指定処分とされたもの)
3. 自由処分

コード*13 (詳細は「表1」参照のこと)

再生資源利用促進
1. 他の工事現場 (内陸：公共、民間を含む)
2. 中間処理施設 (焼却以外)・土質改良プラント
3. 売却 (工事請負会社が建設副産物を売却し、代金を得た場合)
4. 建設発生土ストックヤード (再利用工事が決まっている場合)
5. 他の工事現場 (海面埋立、海岸、海浜事業含む)

最終処分場・その他
6. 最終処分場 (海面処分場)
7. 最終処分場 (内陸処分場)
8. 建設発生土受入地
9. 建設発生土ストックヤード (再利用工事未定)
10. 中間処理施設 (焼却)
11. その他 (具体的に記入)

注2:再生資源利用促進量について
現場外搬出量④のうち、搬出先の種類(コード*13)が1.~5.の合計

現場外搬出量の多い上位2品目を具体的に記入して下さい

リサイクル関係報告書

年 月 日

(契約担当者) 様

住所

受注者

氏名 (法人の場合は
名称及び代表者の氏名)

現場代理人氏名

下記工事について、別紙のとおりリサイクル関係の報告書を提出します。

契 約 番 号

工 事 件 名

工 事 場 所

添付書類

1. 「建設リサイクル法に関する工事实施要領」に定める「再資源化等報告書」
2. 再生資源利用実施書
3. 再生資源利用促進実施書
4. リサイクル阻害要因説明書

監理業務受託者	事務所名	担当者名	印
---------	------	------	---

注1) 添付した書類番号に○を記載する。

注2) 「建設リサイクル法に関する工事实施要領」に定める「再資源化等報告書」は建設リサイクル法対象工事のみ作成し添付する。

注3) 再生資源利用実施書・再生資源利用促進実施書は、「建設副産物情報交換システム(COBRIS)」に搭載されている「建設リサイクル総合データシステム(CREDAS)」に必要データを入力し作成した後、印刷されたものを添付する。

注4) リサイクル阻害要因説明書は、特記仕様書に定める作成対象要因に該当した場合、作成し添付する。



建設発生土搬出のお知らせ

年 月 日

様

会社名：_____

現場代理人氏名：_____

下記のとおり、貴区市町村内の受入れ先に建設発生土を搬出いたしますので、お知らせいたします。

工 事 件 名	
工 事 場 所	
工 事 概 要	
工 事 発 注 機 関 名	
工事監督職員又は担当者名	
連絡先機関・電話番号	TEL:
工 事 受 注 者 名	
担当者名・電話番号	TEL:
建設発生土の運搬業者	
建設発生土の受入先名等	
住 所	
建設発生土の運搬経路	(別紙図面のとおりに)
建設発生土の搬出時期	年 月 日 ~ 年 月 日
建設発生土の土質・土量	土質： _____ 搬出量： _____ m ³

※ この書面は建設発生土の搬出が100m³以上の場合に用いる。

自重計計測記録表

工事件名：

受注者名：

No.	月 日	計測時刻	車両番号	表示番号	自重計製造事業者名及び形式		車両の最大積載量 (kg)	自重計計測値 (kg)	是正措置等	計測者氏名	備考 (計量票積載量等)
					製造事業者名	形式					
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											

※ 本記録表は、監督員に提出するものではなく、受注者が自重計による計測結果を管理するための参考様式となっているが、監督員から結果等に関する請求があった場合には直ちに提示しなければならない。
 なお、自重計等計測結果については、建設発生土再利用機関が発行する計量票等と関連付けて、比較・管理することが望ましい。

搬出車両記録表

工事件名：
 受注者名：
 下請負者：
 搬出先名：

No.	月日	搬出先 への 搬入 時刻	受付番号	総重量 (kg) (a)	風袋重量 (kg) (b)	正味重量 (kg) (c)=(a) -(b)	最大積載量 (kg) 車検証データ (d)	過積載量 (kg) (e)=(c)- (d)	積載率 (f)=(c)/ (d)	搬入土量 (m ³)	車両番号	積載量 監視責任者	備考
1													
2													
3													
4													
5													
6													
7													
8													
9													
10													
11													
12													
13													
14													
15													
16													
17													
18													
19													
20													
21													
22													
23													
24													
25													
26													
27													
28													
29													
30													

集 計

搬出時期

〇〇年〇〇月
 ~
 〇〇年〇〇月

搬出車両総数 (台)	定量積載 (台)	過積載 (台)	超過積載率別車両内訳 (台) (積載率>1.0 ⇒ 過積載)						搬出土量 総量(m ³)	備考
			1.1未満	1.1以上	1.2以上	1.3以上	1.4以上	1.5以上		
(100)			()	()	()	()	()	()		

かっこ内は、構成比 (小数点以下四捨五入)

搬出車両記録の報告書

年 月 日

(契約担当者) 様

住所
受注者
氏名

〔 法人の場合は名称
及び代表者の氏名 〕

現場代理人氏名

下記工事の過積載防止対策における搬出車両記録（〇〇年〇〇月分）を報告します。

契 約 番 号	
工 事 件 名	
工 事 場 所	

報告内容

本工事における〇〇年〇〇月に搬出した土砂等の搬出車両記録については、下表のとおりです。

土砂等搬出先名称： _____

(〇〇年〇〇月実施分)

車両総数	定量積載	過積載	超過積載率別車両内訳 (過積載 = 積載率 > 1.0)						備 考
			1.1未満	1.1以上	1.2以上	1.3以上	1.4以上	1.5以上	
台	台	台	台	台	台	台	台	台	
(100)	()	()	()	()	()	()	()	()	

カッコ内は構成比を記入 (小数点以下四捨五入)

産業廃棄物管理票 集計表

産業廃棄物管理票の種類	
-------------	--

産業廃棄物の種類	
----------	--

排出事業者	事業者	住所	
		氏名又は名称	
		電話番号	
	事業場 (作業所)	住所	
		氏名又は名称	
		電話番号	

照合・確認欄	
検印	確認年月日
	年
	/

交付年月日	交付番号	数量	単位	運搬事業者の氏名又は名称	収集運搬車両番号	車種	運搬先の事業場 (処分業者の処理施設)	処分方法		処分受託者 (処分業者)	最終処分終了日	最終処分場所名称	確認
								中間処分	最終処分				
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>
													<input type="checkbox"/>

- 注1. この様式は、工事様式第11号に添付して使用する。
- 注2. この様式は主に産業廃棄物管理票 建設系廃棄物マニフェスト（A）または（E）の確認のために使用する。
- 注3. 受注者は産業廃棄物の種類ごとに集計表を作成し、産業廃棄物管理票（本書）とともに監督員に提出し、確認を受けること。
- 注4. 監督員は産業廃棄物管理票（本書）と集計表の照合を行い検印を押印した後、産業廃棄物管理票（本書）を受注者に返却すること。
- 注5. 3ページ目の合計欄の位置は適宜調整すること。

産業廃棄物管理票 集計表

産業廃棄物管理票の種類	建設系廃棄物マニフェスト (E)
-------------	------------------

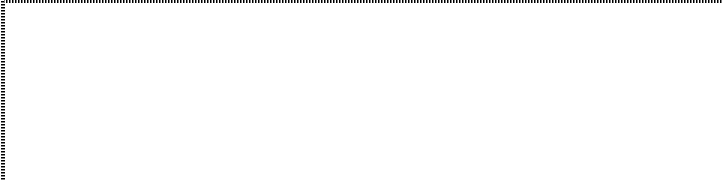
産業廃棄物の種類	01 コンクリートがら (無筋)
----------	------------------

排出事業者	事業者	住所	港区〇〇一丁目-1-1
		氏名又は名称	□□建設(株)
		電話番号	03-〇〇〇〇-××××
	事業場 (作業所)	住所	港区●●五丁目-2-3
		氏名又は名称	■■道路整備工事 現場事務所
		電話番号	03-〇〇〇〇-××××

照合・確認欄	
検印	確認年月日
	年
	/

交付年月日	交付番号	数量	単位	運搬事業者の氏名又は名称	収集運搬車両番号	車種	運搬先の事業場 (処分業者の処理施設)	処分方法		処分受託者 (処分業者)	最終処分終了日			最終処分場所 名称	確認
								中間処分	最終処分						
2021年 9月 28日	96114157016	5	m3	〇〇工業	14-92	4tダンプ	××処分場	破碎	-	△△産業(株)	2022年 3月 10日	委託契約書の通り	<input type="checkbox"/>		
													<input type="checkbox"/>		
													<input type="checkbox"/>		
													<input type="checkbox"/>		
													<input type="checkbox"/>		
													<input type="checkbox"/>		
													<input type="checkbox"/>		
													<input type="checkbox"/>		
													<input type="checkbox"/>		
													<input type="checkbox"/>		
													<input type="checkbox"/>		
													<input type="checkbox"/>		
													<input type="checkbox"/>		
													<input type="checkbox"/>		

- 注1. この様式は、工事様式第11号に添付して使用する。
- 注2. この様式は主に産業廃棄物管理票 建設系廃棄物マニフェスト (A) または (E) の確認のために使用する。
- 注3. 受注者は産業廃棄物の種類ごとに集計表を作成し、産業廃棄物管理票 (本書) とともに監督員に提出し、確認を受けること。
- 注4. 監督員は産業廃棄物管理票 (本書) と集計表の照合を行い検印を押印した後、産業廃棄物管理票 (本書) を受注者に返却すること。
- 注5. 3ページ目の合計欄の位置は適宜調整すること。



工事履行報告書												
工事件名												
工事番号						契約番号						
工期	年 月 日 ~			年 月 日			(日間)					
工種	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
進捗率 (%)	予定進捗											
	実施進捗率											
工程曲線	100%											
	80%											
	60%											
	40%											
	20%											
記事欄	0%											
	・ 年 月 日現在出来高 % ・ 経過日数 日											
現場代理人						報告日	年 月 日					

(注) 1. この様式は工事の進捗率管理のために使用する。
 2. 工事様式第11号に添付し、毎月はじめに監督員に提出する。
 3. 工種及び工程表の欄は適宜増減すること。
 4. 引連工事委託の場合は、港区電線共同溝引込管路・連系管路整備の手引きによる。

[記載例]

工事履行報告書												
工事件名	〇〇整備工事											
工事番号	〇〇年度〇〇第〇〇号					契約番号	〇〇港契約第〇〇〇〇〇〇号					
工期	〇〇年〇月〇日 ~ 〇〇年〇月〇日 (日間)											
工種	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月	月	月	月	月	月
□□工	[Gantt Chart: 10月, 11月, 12月, 1月]											
■■工	[Gantt Chart: 1月]											
〇〇工	[Gantt Chart: 2月, 3月]											
●●工	[Gantt Chart: 1月]											
△△工	[Gantt Chart: 1月]											
▲▲工	[Gantt Chart: 2月, 3月]											
◇◇工	[Gantt Chart: 12月]											
◆◆工	[Gantt Chart: 3月]											
進捗率 (%)	予定進捗	4	10	25	65	95	100					
	実施進捗率	3	7	15	43	84						
工程曲線	100%											
	80%											
	60%											
	40%											
	20%											
記事欄	〇〇年〇月〇日現在出来高 84 % 経過日数 日											
現場代理人	〇〇〇〇					報告日	〇〇年〇月〇日					

- (注) 1. この様式は工事の進捗率管理のために使用する。
 2. 工事様式第11号に添付し、毎月はじめに監督員に提出する。
 3. 工種及び工程表の欄は適宜増減すること。
 4. 引連工事委託の場合は、港区電線共同溝引込管路・連系管路整備の手引きによる。